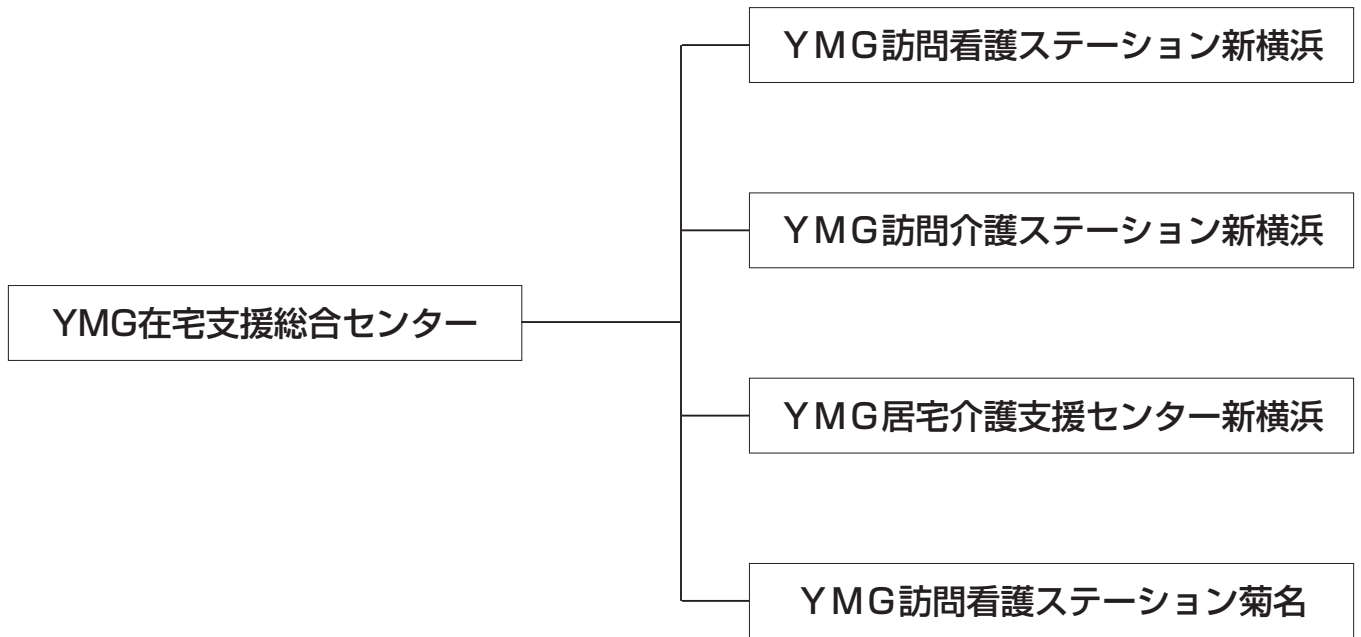




YMG在宅支援総合センター

YMG在宅支援総合センター 組織図.....	P190
YMG訪問看護ステーション新横浜.....	P191
YMG居宅介護支援センター新横浜.....	P195
YMG訪問介護ステーション新横浜.....	P197
YMG訪問看護ステーション菊名	P200

YMG在宅支援総合センター 組織図

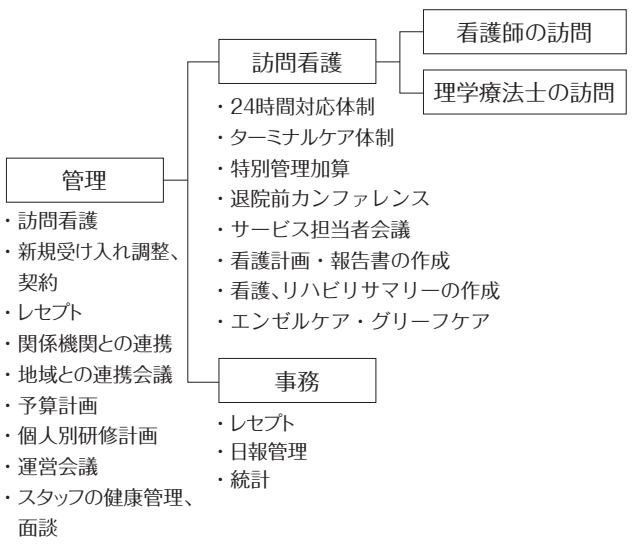


※当組織図は2023年3月末時点のものであり、2023年7月からは上記の4事業所に加え、新横浜リハビリテーション病院内に YMG訪問看護ステーション新横リハが開設される



[YMG在宅支援総合センター]
YMG訪問看護ステーション新横浜
 管理者 伊藤 京子

1 業務体制



●人員構成(2022年4月1日~2023年3月31日)

職員数		2022年度(対前年度)		
2021	2022	増員	減員	差引
11	10	2	3	-1

【資格保持および認定資格取得者】

- ・看護師(既取得者6名)
- ・特定行為看護師(既取得者1名)
- ・介護支援専門員(既取得者1名)
- ・理学療法士(既取得者2名)
- ・作業療法士(既取得者1名)
- ・認知症ケア専門士(既取得者1名)

2 業務内容

病気や障害を有していても住み慣れた地域、ご自宅で安心してその人らしく過ごせるよう、医療・看護の視点から「支える・つなぐ・分かち合う」をコンセプトに看護及びリハビリテーションを提供するとともに、最期はご自宅できらまれる本人、ご家族の支援を行っている。

その他、精神科訪問看護を行い、看護師は「精神科訪問看護算定要件研修」を受講している。また、医療的ケア支援事業業務委託も受け、医療的ケア児・者の訪問看護の受け入れ態勢を整えている。

さらに、看護学生の受け入れを大学1校から行い、臨地実習指導を行っている。

1. 症状・障害の観察、健康管理

2. 療養・看護・介護方法のアドバイス
3. 食事ケア・水分・栄養管理、排泄ケア、清潔ケア
4. ターミナルケア
5. 認知症の方の看護
6. リハビリテーション
7. 家族など、介護者の支援
8. 褥瘡や創傷の処置
9. カテーテルなど医療機器の管理
10. 医師の指示による医療処置
11. 保健・福祉サービスなどの活用支援

3 業務状況

グループ内の病院の他、近隣病院や居宅介護支援事務所からの新規依頼もあり、毎月3~6件程度の新規を受け入れている。現在約50の病院及び、約30の居宅介護支援事務所との連携を行っている。また、他訪問看護ステーションとの連携も行い、地域に根付いた支援を行っている。老々介護や独居の高齢者も増加し、訪問看護の必要性が高くなると同時に、医療機器使用者及び、緊急体制加算の利用者は増加傾向であり、ご本人及びご家族が安心して在宅生活を続けることのできるよう、24時間体制でサポートしている。医療依存度の高い利用者が安心して在宅生活を送るために、介護職が喀痰吸引や胃瘻からの栄養注入が行えるよう指導看護師として、当センターの介護職員や他事業所の介護職員に指導している。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う訪問看護ステーションへの影響として、利用者からのキャンセルが2022年度は62件あり、収支にも影響を及ぼしている。利用者のキャンセル理由は「同感染症陽性になった」「発熱したため、PCR検査を受けた」「家族が陽性者となり、利用者が濃厚接触者になった」「体調不良のため、同感染症が心配で休んでほしい」などである。また、主治医の指示にて同感染症陽性者2名に訪問看護を実施した。

他ステーションの場合、リハビリの訪問件数が大幅に減少したところもあったが、当ステーションの場合はリハビリのキャンセルは少なく、いかに必要な看護・リハビリを日々提供しているかが窺える。2022年度は前年度に続き新型コロナウイルス感染症対策に奔走した1年であったが、感染対策を十分に講じ、質を落とすことなく訪問看護の提供ができています。

4 特に力を入れたこと

- ・新型コロナウイルス感染症対策（利用者、家族、職員全員の健康を守るべく対策を講じる）
- ・新入職員の教育計画及び現任研修計画（月1回 研修、勉強会、eラーニング視聴）と実施
- ・看護学生受け入れの継続（実習日数及び訪問件数を削減したうえで継続）
- ・ステーション内カンファレンスの定期的な開催（月1回 スタッフ人数は4～5名での実施）
- ・働き方改革（残業時間短縮に向けての取り組み）

5 今後の課題

- ・離職防止及び、看護師の増員による収益の増加
- ・ステーション全体としてのスキルアップ、小児訪問看護の受け入れ
- ・業務改善（センター内の5S、残業時間の短縮、有給休暇の取得率の向上）
- ・地域貢献、サロンイベント開催

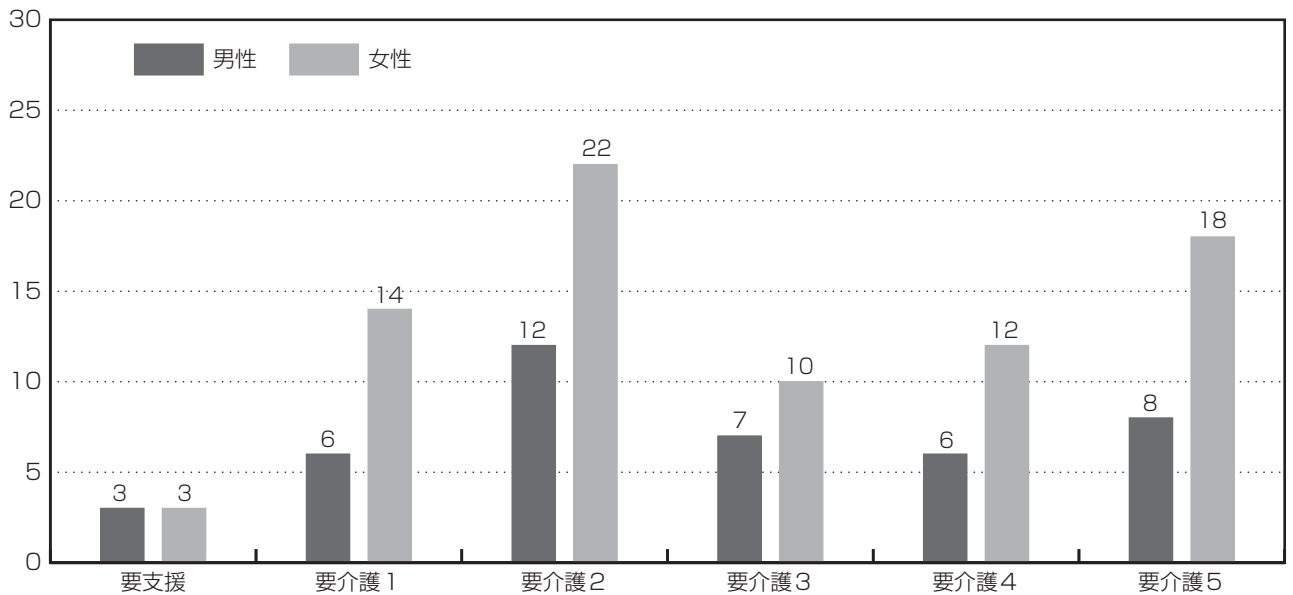
■訪問看護統計

●利用者の状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
利用者数	110	112	110	104	99	94	104	98	99	97	91	84	1,202	1,378
新規利用者数	4	6	5	4	1	3	14	3	4	6	2	6	58	42
利用終了者数	4	7	10	6	8	4	9	3	8	8	13	4	84	56

●年齢別・男女別・介護度別利用者数



単位：人

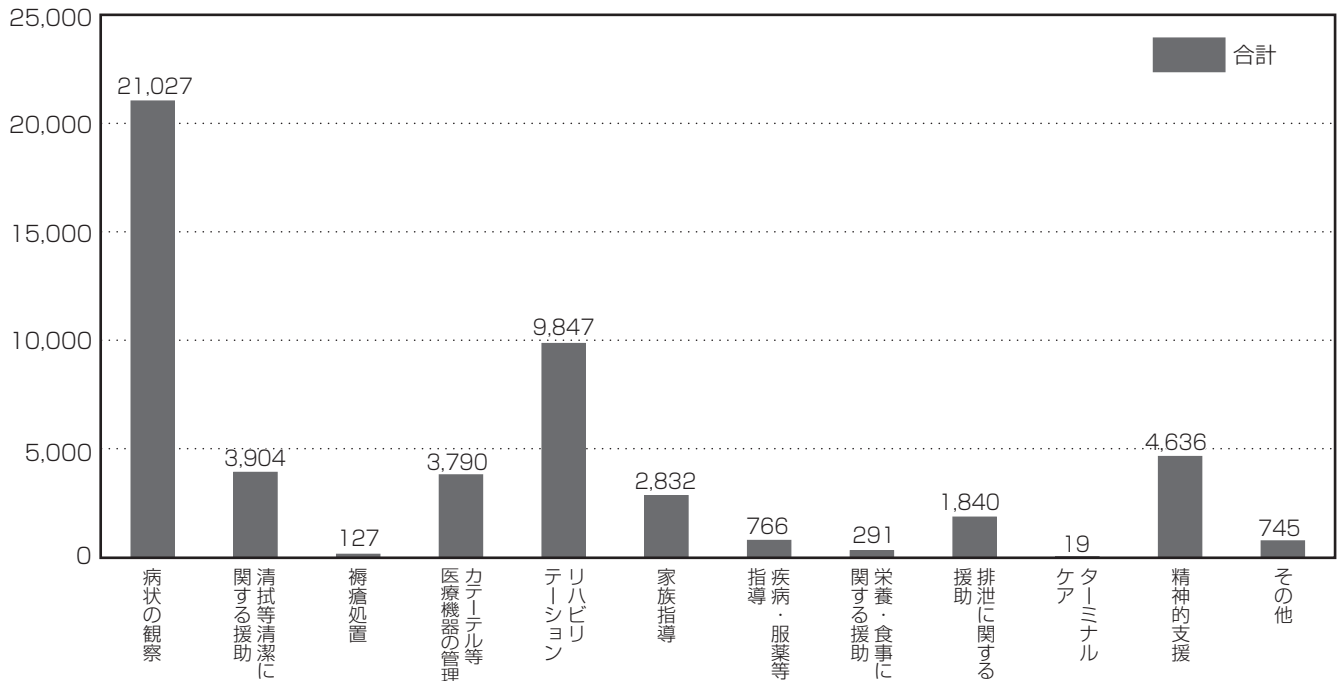
	40代		50代		60代		70代		80代		90以上		計		合計	前年度合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
要支援					1		1	1		1	1	1	3	3	6	7
要介護1	1				1	3	3	1	3	1	7	6	14	20	23	
要介護2			2		1	3	6	5	7	2	8	12	22	34	38	
要介護3						2	1	2	3	3	6	7	10	17	19	
要介護4						1	2	4	4	1	6	6	12	18	26	
要介護5			1			2	3	4	3	4	1	8	8	18	21	
計	1	0	3	0	1	4	13	17	15	22	9	36	42	79	121	134
合計	1		3		5		30		37		45		121		134	134

●訪問・訪問看護実施件数

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
訪問	110	112	110	104	99	94	104	98	99	97	91	84	1,202	1,378
実施件数	563	538	540	462	468	431	471	444	459	466	430	436	5,708	7,626

●訪問看護内容別件数



単位：件

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
病状の観察	2,014	2,005	2,000	1,756	1,783	1,532	1,741	1,575	1,727	1,674	1,583	1,637	21,027	24,416
清拭等清潔に関する援助	347	376	356	349	396	331	353	282	287	285	261	281	3,904	2,401
褥瘡処置	16	14	5	3	5	4	6	6	17	15	16	20	127	155
カテーテル等医療機器の管理	404	389	378	319	352	308	262	223	266	259	257	373	3,790	5,099
リハビリテーション	1,257	1,205	1,147	969	738	601	907	798	844	445	456	480	9,847	21,062
家族指導	245	246	194	356	231	213	247	231	253	198	201	217	2,832	2,171
疾病・服薬等指導	31	37	35	25	25	46	62	52	88	120	131	114	766	267
栄養・食事に関する援助	21	66	40	23	27	10	28	16	11	17	16	16	291	754
排泄に関する援助	138	155	194	123	147	139	180	157	183	152	135	137	1,840	3,845
ターミナルケア	0	0	0	0	4	0	4	0	8	0	3	0	19	4
精神的支援	527	539	528	518	470	398	143	112	153	463	441	344	4,636	4,556
その他	67	58	55	39	43	39	72	59	70	58	84	101	745	625

●疾患別・年齢別利用者数

単位：人

	～30代		40代		50代		60代		70代		80代		90以上		計		合計	前年度		前年度 合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		男性	女性	
脳血管障害			3		2		2	2	2	2	5	3	1	7	15	14	29	14	11	25
心臓疾患									2	1	1	2	2	7	5	10	15	5	8	13
骨折・頸椎損傷					1										1	0	1	1	1	2
骨折・その他						1				2	2	9	3	3	5	15	20	8	20	28
難病・神経難病	2							3	1	4	1	1			4	8	12	6	10	16
難病・その他									1						1	0	1	1	0	1
悪性新生物					2				8	5	6	3		2	14	12	26	7	8	15
呼吸器疾患	1						1	1				3		1	2	5	7	3	1	4
泌尿器・腎疾患											2	1			2	1	3	2	1	3
精神疾患								1		3		1			0	5	5	0	6	6
内科(消化器)疾患															0	0	0	2	1	3
糖尿病							1		1		2	1	2		1	6	7	2	7	9
高血圧症								1	2	2	2	1	2	2	5	5	10	5	6	11
認知症									2	1	4	2			3	6	9	2	9	11
褥瘡															0	0	0	0	0	0
その他	2	1			1		1		2	1	7	1	2		6	12	18	3	10	13
計	5	1	3	0	4	3	4	8	15	24	21	37	12	26	64	99	163	61	99	160
合計	6		3		7		12		39		58		38		163					

●医療機器の使用状況

単位：人

使用の有無	2022年度		前年度		
	男性	女性	男性	女性	
なし	44	83	34	76	
あり	20	16	29	21	
ありの種類 (延数)	気管カニューレ	4	0	4	1
	吸引機・吸入器	5	4	4	5
	留置カテーテル	10	7	11	8
	経管栄養	6	4	8	5
	酸素療法	4	6	4	5
	人工呼吸器	3	0	3	1
	I V H	0	1	1	2
	CAPD・透析	0	0	0	0
人工肛門	1	0	4	0	

●利用者の介護保険と医療保険の割合

介護保険	医療保険
75%	25%

●認知症の有無

単位：人

	2022年度		前年度			
	男性	女性	男性	女性		
なし	32		26			
あり	131		134			
ありの内訳	重 度 (Ⅳ・Ⅴ)		10	11	7	9
	中 等 度 (Ⅱ・Ⅲ)		17	38	26	44
	軽 度 (Ⅰ)		24	31	19	29

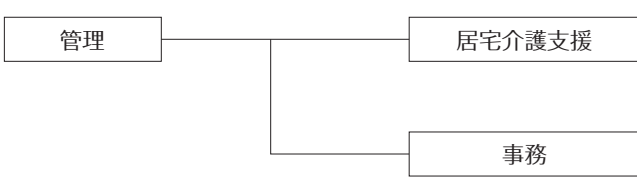
●終了者転帰

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
入 院	2	0	2	1	5	1	6	1	0	3	1	0	22	7
施 設 入 所	0	0	3	3	1	1	0	0	3	1	0	0	12	7
軽 快	1	2	1	0	1	2	0	0	2	1	0	1	11	11
死 亡 (病 院)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3	9
死 亡 (在 宅)	1	4	0	1	1	0	2	0	2	1	3	1	16	16
ターミナルケア(再掲)	1	4	0	0	1	0	2	0	1	0	3	1	13	6
転 居 ・ そ の 他	0	1	4	1	0	0	1	1	0	1	9	2	20	6
合 計	5	11	10	6	9	4	11	3	9	8	16	5	97	62

[YMG在宅支援総合センター]
YMG居宅介護支援センター新横浜
管理者 齋藤 佐知子

1 業務体制



●人員構成(2022年4月1日～2023年3月31日)

職員数		2022年度(対前年度)		
2021	2022	増員	減員	差引
4	4	0	0	0

【資格保持および認定資格取得者】

- ・介護福祉士(既取得者3名)
- ・介護支援専門員(既取得者4名)
- ・社会福祉士(既取得者1名)
- ・主任介護支援専門員(2名)

2 業務内容

1. 居宅サービス計画の作成
2. サービス事業者との連絡調整
3. 居宅介護サービス計画の実施状況の把握
4. 市町村への連絡・調整など
5. 介護保険施設の紹介その他便宜の供与

3 業務状況

2022年度は職員の変動なく、各個人の経験値の積み上げができたと考える。前年度に比べ利用者数が減少しているが、今年度の特徴として、近隣医療機関や施設から癌末期などの短期間のケアプラン依頼が増加しており、月10件前後の新規・終了の出入りがあり、暫定ケアプラン作成のためのアセスメント力とスピード力が強化されたが、利用者の定着に繋がらず減少となっている。また、看護と介護のチームケア展開を期待した依頼にも迅速に対応し、YMG在宅支援総合センターの強みを実践してきた。

新型コロナウイルス感染症の予防対策をしつつ、緊急事態宣言下においては電話モニタリングに切り替え対応、それ以外は対面モニタリングを原則とし、本来のマネジメント業務を実施。また近隣居宅介護事業所との合同事例検討会やハイブリッド研修の積極的な参加により、ケアマネジ

メント技術向上の取り組みも継続できたと考える。

介護更新において要支援認定を取得された利用者様の継続的なケアマネジメント提供にも取り組んでおり、地域包括支援センターとの連携を強化し、地域に役立つ資源として認知されるよう活動をしている。

4 特に力を入れたこと

- 利用者数の維持
新規依頼の積極的対応と要支援認定者の継続的ケアマネジメント
- 地域との連携
・入院時等の情報連携
・連絡会や地域交流の研修への積極的参加
・合同事例検討会参画

5 今後の課題

- ・地域とのネットワーク作り
- ・介護支援専門員の資質向上
- ・職員の増員と育成

■居宅介護支援統計

●利用者の状況

単位：人

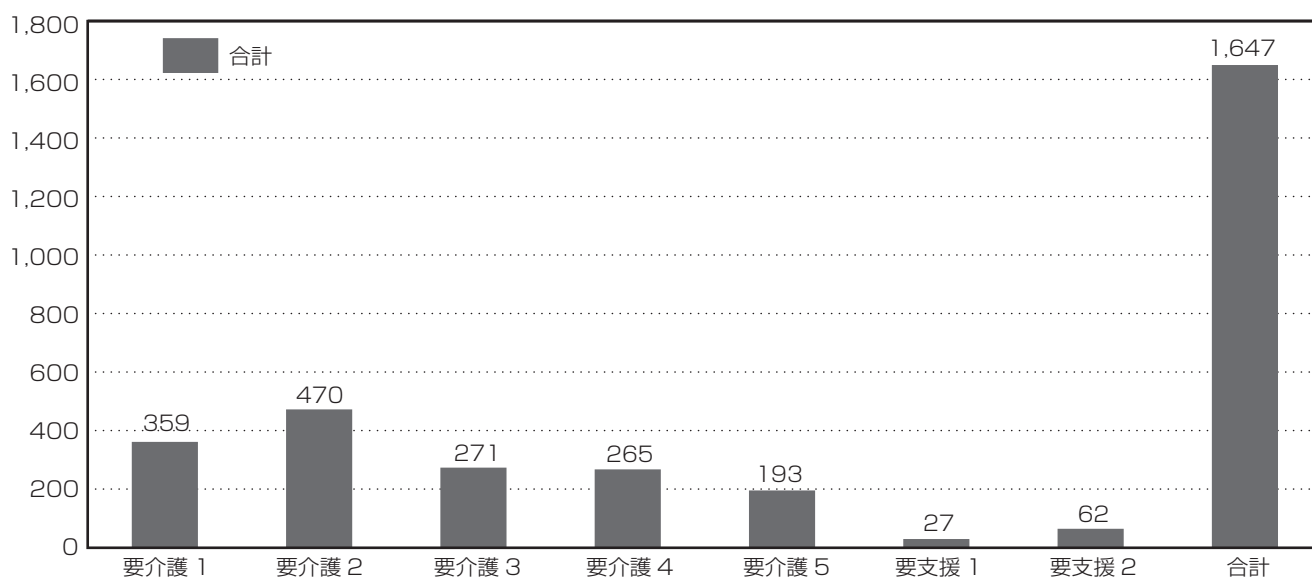
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
利用者数	136	144	146	141	138	133	137	132	134	135	130	130	1,636	1,730
新規利用者数	4	8	5	7	5	5	13	3	6	13	8	11	88	54
利用終了者数	2	8	3	8	6	6	11	10	7	15	9	9	94	67

●年齢別・男女別・介護度別利用者数

単位：人

	～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90～94歳		95～99歳		100歳～		計		合計	前年度
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性				
要介護1	2				1		2	2	2	3	2	3		10	1				10	18	28	34
要介護2	3				2	5	1	2	3	5	1	6	2	4				1	12	23	35	40
要介護3	1		1		1		1		2	1	2	1		8		2			8	12	20	23
要介護4	1				1	3	2		2	3		3	1	3		1			7	13	20	22
要介護5		1			3	2	3			1	2	2		3		3			8	12	20	14
要支援1					1	1	1					1							2	2	4	4
要支援2		1				1						1							0	3	3	3
計	7	2	1	0	9	12	10	4	9	13	7	17	3	28	1	6	0	1	47	83	130	140
合計	9		1		21		14		22		24		31		7		1		130		130	140

●月別・介護度別利用者数

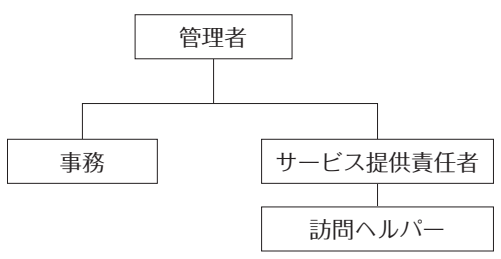


単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	前年度合計	前年度月平均
要介護1	36	35	32	30	35	31	29	26	26	26	25	28	359	29.9	386	32.2
要介護2	41	40	41	44	41	39	42	38	35	40	34	35	470	39.2	528	44.0
要介護3	22	25	25	24	21	20	21	25	23	23	22	20	271	22.6	259	21.6
要介護4	19	23	24	23	22	24	22	20	26	21	21	20	265	22.1	305	25.4
要介護5	15	16	17	14	14	14	15	15	17	18	18	20	193	16.1	213	17.8
要支援1	3	1	0	1	1	3	3	3	3	3	3	3	27	2.5	39	3.3
要支援2	3	4	5	5	5	5	6	5	5	7	7	5	62	5.2	50	4.2
合計	139	144	144	141	139	136	138	132	135	138	130	131	1,647	137.3	1,780	148.3

[YMG在宅支援総合センター]
YMG訪問介護ステーション新横浜
管理者 藤原 恵

1 業務体制



●人員構成 (2022年4月1日～2023年3月31日)

職員数		2022年度(対前年度)		
2021	2022	増員	減員	差引
4	4	1	1	0

【資格保持および認定資格取得者】

- ・介護福祉士 2名
- ・サービス提供責任者 2名
- ・実務者研修 1名
- ・認定特定行為業務従事者認定証(第2号研修修了者) 1名
- ・認定特定行為業務従事者認定証(第3号研修修了者) 1名
- ・認知症ケア専門士 1名
- ・終末期ケア専門士 1名

2 業務内容

10代から100代までの利用者様が、住み慣れた地域やご自宅で安心してその方らしい生活ができるよう、介護保険法や障害者総合支援法に基づき、生活の場へ訪問し身体介護や生活援助を中心とした日常生活に寄り添った介護サービスを提供している。

【身体介護】 排泄介助、食事介助、特段の専門的配慮をもって行う調理、入浴介助、清拭、洗面、整容介助、移乗・移動介助、通院・外出介助、自立生活支援重度化防止のための見守り援助、喀痰吸引、経管栄養 等

【生活援助】 掃除、洗濯、ベッドメイク、衣類の整理・補修、一般的な調理・配下膳・後片付け、買い物代行、薬の受け取り、介護相談・指導 等

3 業務状況

当センターの特徴でもある訪問看護・訪問リハビリ・居宅介護・訪問介護のチームケアで利用者様とご家族の支援を行っている。2022年度も新型コロナウイルス感染症対策を継続し、質の高いサービス提供を目標にしながら訪問介護業務に当たった。往診医や訪問看護師と連携をとり、喀痰吸引や経管栄養などの医療的サービス提供も継続した。この1年間は職員の増員はあったが異動で減員もあったため、全体的に増員にはならない厳しい状態が続いた。引き続き、利用者様がご自宅で安心して訪問介護サービスを受けられるよう地域に貢献したい。

4 特に力を入れたこと

- ・職員のスキルアップ、モチベーションアップの取り組み(新入職員研修・現任職員研修)
- ・サービス提供責任者の資質向上(認知症研修・喀痰吸引等研修・eラーニング等)
- ・所内の勉強会開催(利用者の事例検討等)
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

5 今後の課題

- ・職員の増員(新規利用者の積極的受け入れ)
- ・業務改善(ICTの活用)
- ・サービス提供責任者の資質向上
- ・地域や多職種との連携

■訪問介護統計

●利用者の状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
利用者数	31	30	27	22	22	24	23	23	22	24	24	27	299	391
新規利用者数	1	2	1	1	1	2	1	0	0	3	1	4	17	9
利用終了者数	3	4	6	1	0	2	0	1	1	1	2	2	23	16

●サービス内容別利用回数

単位：回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
生活援助	33	34	46	26	36	27	24	26	27	22	24	29	354	476
身体介護	80	92	89	81	110	109	99	119	123	114	110	124	1,250	1,395
身体生活	104	116	127	96	85	80	61	59	57	57	52	52	946	1,193
予防訪問介護	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	14	97
合計	221	244	262	203	231	216	184	204	207	193	186	213	2,564	3,161

●サービス内容別時間数

単位：時間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
生活援助	40	40	48	28	34	29	27	28	31	26	28	30	389.0	513.0
身体介護	94	100	113	95	132	131	121	143	140	128	128	147	1,472.0	1,501.0
身体生活	142	140	163	143	129	123	104	102	90	87	86	85	1,394.0	1,701.0
予防訪問介護	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10.0	94.0
合計	280.0	282.0	324.0	266.0	295.0	283.0	252.0	273.0	261.0	241.0	0.0	266.0	3,265.0	3,809.0

●月別・介護度別利用者数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度合計
要支援1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1.0	14
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	4
要介護1	3	4	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	29	2.4	57
要介護2	8	9	7	7	8	9	8	8	5	5	5	6	85	7.1	110
要介護3	7	5	5	4	3	3	3	3	4	4	5	4	50	4.2	67
要介護4	2	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	4	28	2.3	27
要介護5	3	3	3	1	1	2	2	2	2	4	4	5	32	2.7	25
適用外	7	7	7	6	6	6	6	6	6	5	5	5	72	6.0	87
合計	31	30	3	22	22	24	23	23	22	24	24	27	275	22.9	391

●疾患別利用者数

単位：人

	男性	女性	合計	前年度
悪性新生物	6	4	10	9
感染症			0	0
中毒・外傷など			0	0
脳血管疾患	2		2	4
循環器疾患	1	7	8	5
呼吸器疾患		1	1	1
消化器疾患	1	0	1	1
筋・骨格系疾患	2	5	7	5
内分泌系疾患	1	4	5	4
泌尿器・腎疾患		2	2	2
皮膚疾患			0	0
神経難病	2		2	3
その他の難病			0	0
精神疾患	1	6	7	9
心身障害		3	3	3
その他			0	0
合計	16	32	48	46

●認知症の有無

単位：人

		2022年度		前年度	
なし		16		10	
あり		32		36	
ありの内訳		男性	女性	男性	女性
	重 度(Ⅳ・Ⅴ)		5	1	0
	中等度(Ⅱ・Ⅲ)	2	13	4	19
	軽 度 (Ⅰ)	7	5	6	6

●終了者転帰

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
入 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
施 設 入 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
死 亡	0	3	1	1	0	2	0	0	1	0	1	1	10	6
転 居・そ の 他	3	1	5	0	0	0	0	1	0	1	1	1	13	7

●利用者介護度別・年齢別一覧

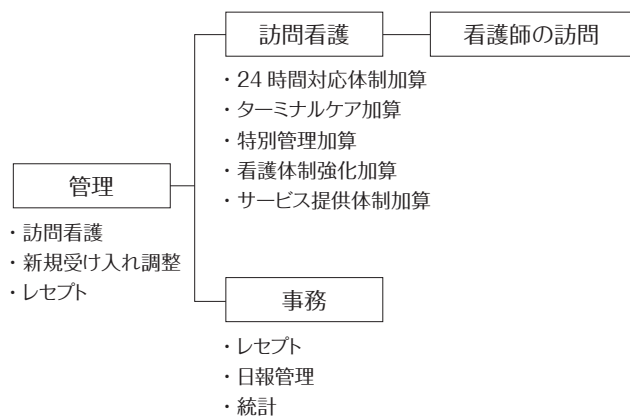
単位：人

	50代以下		60代		70代		80代		90代		100以上		合計		前年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
要 支 援 1													0	0	0	1
要 支 援 2							1						0	1	0	0
要 介 護 1							1			3			1	3	1	5
要 介 護 2					2	2	1	2		1		1	3	6	2	6
要 介 護 3			1		1		1	2		3			3	5	3	6
要 介 護 4					3	1	1	2		1		1	4	5	3	3
要 介 護 5	1				1	2		2		2			2	6	2	4
そ の 他	2	4	1			1				1			3	6	4	6
合 計	3	4	2	0	7	6	4	9	0	11	0	2	16	32	15	31

YMG訪問看護ステーション菊名

責任者 二宮 あゆみ

1 業務体制



●人員構成(2022年4月1日～2023年3月31日)

職員数		2022年度(対前年度)		
2021	2022	増員	減員	差引
7	5		2	-2

【資格保持および認定資格取得者】

・看護師(既取得者4名) ・訪問看護認定看護師 1名

2 業務内容

病気や障害があっても、住み慣れた家で暮らしたい、家族と過ごしたい、人生の最期を自宅で迎えたいと望まれる、乳児から高齢者方が安心して過ごせるよう、関係職種と協力し合い、一人一人に必要な看護(自立支援・重度化予防)を提供している。

1. 病状の観察
2. カテーテルや医療機器の管理
3. 褥瘡の予防・処置
4. ターミナルケア
5. 認知症ケア
6. 在宅でのリハビリテーション
7. 食事・排泄等日常生活援助
8. 清拭等清潔に関する援助
9. 家族看護
10. 介護予防
11. 他職種連携

3 業務状況

●訪問看護・リハビリテーション

利用者数、実施件数としては前年度と比べ大きな変化はなかったが、介護度別では要介護状態が低い方、医療依存

度が低い方が多くなっているという変化が見られた。また昨年同様、施設への退院、病状変化に伴う短期間での利用が多く、訪問件数の安定化は難しい1年であった。そんな中、急な退院、病状変化、ご本人・ご家族のご意向に合わせた土日を含む連日の訪問対応に対し、必要時に必要な量の看護を提供できる、体力のあるステーションとして地域の医療機関・関係事業所から信頼のお声も頂いている。

精神科訪問看護としての実績はなかったが、精神科疾患を有している利用者、家族は毎年多くなっており、精神科訪問看護も日々の看護の中で提供する状況となっている。

小児訪問看護の実績はないが、地域では小児の訪問看護の需要も増えてきているため、当ステーションでも対応できる体制づくりを継続している。

定期巡回・随時対応型訪問介護・看護連携に対し3社と契約を行っていることから、他ステーションでは対応できないときは当ステーションで対応するなど、地域への貢献も継続できている。

また、新型コロナウイルス感染症にて中止となっていた、看護学生の実習の受け入れ再開も行っている。

4 特に力を入れたこと

●訪問看護・リハビリテーション

- ・BCPの作成後の周知徹底・適時見直し
- ①新型コロナウイルス感染症に対するBCPの作成後職員への周知徹底
- ②港北訪問看護ステーション連絡会との連携によるバックアップシステム使用の訓練に参加
- ③BCP対策の準備と完了
- ・スタッフのスキルの安定化・オンライン研修への参加
- ・人材育成
- ・職員増員

5 今後の課題

- ・職員増員
- ・ステーション全体としての安定したスキル
- ・地域での訪問看護のあり方

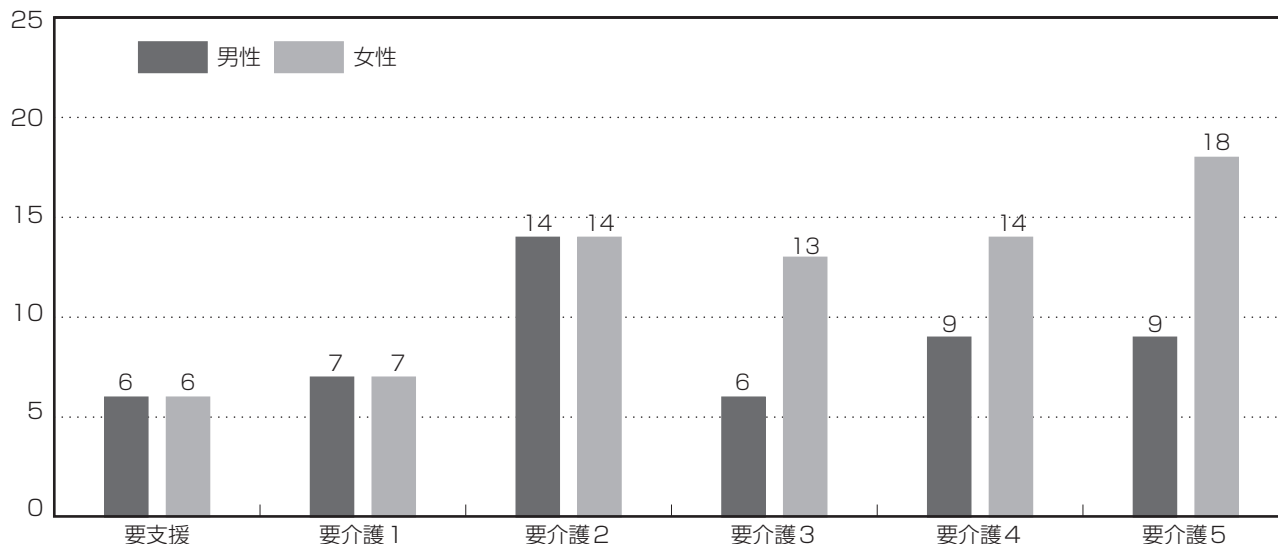
■訪問看護統計

●利用者の状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
利用者数	90	94	93	91	93	86	78	83	85	84	81	80	1,038	1,267
新規利用者数	6	4	5	4	7	2	4	7	5	3	7	5	59	32
利用終了者数	7	4	8	5	5	15	3	2	4	8	6	16	83	64

●年齢別・男女別・介護度別利用者数



単位：人

	40代		50代		60代		70代		80代		90代		計		合計	前年度 合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
要支援					1			3	4	1	1	2	6	6	12	16
要介護1							2		3	5	2	2	7	7	14	18
要介護2			1	1	1		4	3	6	4	2	6	14	14	28	34
要介護3							2	1	3	2	1	10	6	13	19	23
要介護4			1	1		1	1	3	6	5	1	4	9	14	23	30
要介護5			1		1		4	3	1	6	2	9	9	18	27	19
計	0	0	3	2	3	1	13	13	23	23	9	33	51	72	123	140
合計	0	0	5	2	4	1	26	13	46	23	9	33	51	72	123	140

●疾患別・年齢別利用者数

単位：人

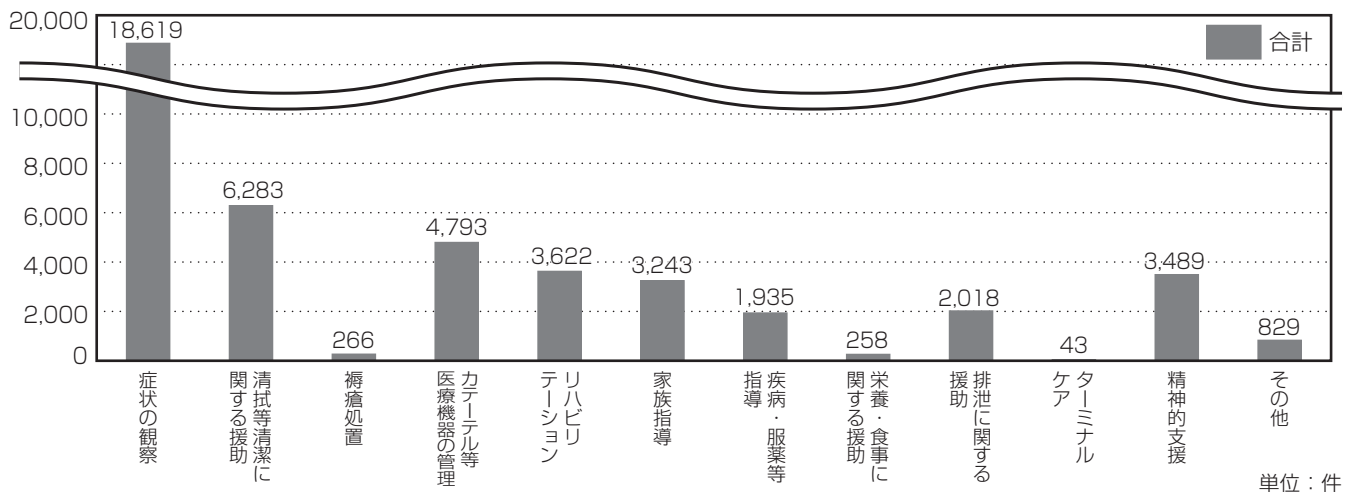
	～30代		40代		50代		60代		70代		80代		90代		計		合計	前年度		前年度 合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		男性	女性	
脳血管障害	1				1		3		2		2	4	1	4	10	8	18	11	4	15
心臓疾患							1		1		2	1	2	9	6	10	16	10	11	21
骨折・頸椎損傷							1								1	0	1	0	1	1
骨折・その他											1	1	3	1	4	5	1	4	5	5
難病・神経難病							1			1			1	1	2	3	4	2	6	6
難病・その他								1					1	1	2	2	2	1	3	3
悪性新生物	1			1	3	2	1		5	7	10	8			20	18	38	13	16	29
呼吸器疾患							1		2	1	3			2	6	3	9	6	4	10
泌尿器・腎疾患									2		3	1	1	1	6	2	8	5	3	8
精神疾患									2	1	1				3	1	4	3	1	4
内科(消化器)疾患									1	1	2	1			3	2	5	4	1	5
糖尿病							1				2	1	2	2	6	8	8	2	10	12
高血圧症											2		2	0	4	4	4	2	4	6
認知症									2	1	1	2	2	5	5	8	13	7	12	19
褥瘡			1											1	0	1	1	0	1	1
その他	1									2	1	4	1	7	3	13	16	3	7	10
計	3	0	1	1	4	2	9	1	17	16	26	26	9	36	69	82	151	74	81	155
合計	3	0	2	1	6	2	10	1	33	16	52	26	9	36	69	82	151	74	81	155

●訪問・訪問看護実施件数

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
訪問	90	94	93	91	93	86	78	83	85	84	81	80	1,038	1,267
実施件数	386	403	440	406	455	391	335	386	373	361	347	345	4,628	5,562

●訪問看護内容別件数



内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
病状の観察	1,610	1,678	1,769	1,662	1,867	1,624	1,364	1,530	1,486	1,433	1,352	1,244	18,619	23,142
清拭等清潔に関する援助	434	451	495	612	686	611	520	571	502	522	455	424	6,283	7,212
褥瘡処置	32	37	26	26	31	20	17	18	16	17	13	13	266	498
カテーテル等医療機器の管理	366	389	410	468	468	439	413	455	376	339	349	321	4,793	5,260
リハビリテーション	387	290	312	318	287	272	292	321	317	292	274	260	3,622	4,437
家族指導	267	260	293	309	335	289	273	312	265	238	205	197	3,243	3,650
疾病・服薬等指導	195	211	221	192	182	170	133	147	145	113	113	113	1,935	2,923
栄養・食事に関する援助	23	16	14	16	15	25	19	27	21	25	32	25	258	434
排泄に関する援助	141	125	139	179	207	234	192	185	166	166	153	131	2,018	1,952
ターミナルケア	2	13	9	3	3	0	0	3	0	8	0	2	43	76
精神的支援	305	313	364	308	349	300	249	311	277	263	236	214	3,489	4,371
その他	83	79	88	71	108	73	44	91	52	54	40	46	829	1,052

●医療機器の使用状況

単位：人

使用の有無	2022年度		前年度		
	男性	女性	男性	女性	
なし	34	53	36	54	
あり	36	28	45	29	
ありの種類(延数)	気管カニューレ	2	2	2	0
	吸引機・吸入器	3	5	3	2
	留置カテーテル	17	19	18	17
	経管栄養	5	3	5	2
	酸素療法	9	7	8	4
	人工呼吸器	3	1	4	0
	I V H	1	2	0	1
	CAPD・透析	1	1	1	0
人工肛門	3	5	4	3	

●利用者の介護保険と医療保険の割合

介護保険	医療保険
86.7%	13.7%

●認知症の有無

単位：人

	2022年度		前年度	
	男性	女性	男性	女性
なし	22		23	
あり	129		130	
ありの内訳	重度(Ⅳ・Ⅴ)		9	15
	中等度(Ⅱ・Ⅲ)		21	37
	軽度(Ⅰ)		25	22

●終了者転帰

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
入院				1	1	1			2		2	1	8	8
施設入所	2	1	5	1	1	1	1			1	1		14	10
軽快		1			1	1							3	2
死亡(病院)	1		1	1	1	3	1	1	2	1		1	13	14
死亡(在宅)	4	2	2	2	1		1	1		6	3	1	23	22
ターミナルケア(再掲)	3	1	2	2	1					5	1	1	16	14
転居・その他						9							13	6
合計	10	5	10	7	6	15	3	2	4	13	7	17	99	76